



助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術創造活動活性化事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会

文化庁

Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan



若柳吉徳
わかやま よしとく
(後見)



花柳昌陽生
はなやなぎ まさひろ
(三番叟)

〔長唄
操り三番叟〕



藤間敬登女
ふじま あきゆき



若柳楓葉
わかやなぎ ふうえ



藤間乾誉
ふじま けんよ



花柳優美津
はなやなぎ ゆうみづ



藤間 乾
ふじま けんよ

〔長唄水仙丹前
(振付花ノ木吉)〕



山村 光
やまむら みつとく
(蛇)



井上葉子
いのえ りつこ
(蛙)

〔地歌
蛙〕



水木辰升
みずき せんとく



花ノ木 寿
はなのき たかし

〔清元
吉原雀〕



花柳登貴太郎
はなやなぎ のりたろう
(鶴女)



若柳杏子
わかやなぎ あんこ
(上臈)



若柳延祐
わかやなぎ えんゆう
(大名)



花柳輔太郎
はなやなぎ すけたろう
(太郎冠者)

〔常磐津
釣女〕



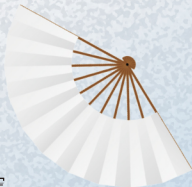
桂 吉坊
かじわら きよぶち
司会

2023年
8月20日(日)

開演 午後2時 (開場午後1時30分)

【会場】 〒994-0013 山形県天童市中老野森1丁目1番1号
TEL: 023-654-1511

TC CH 天童市市民文化会館 大ホール



日本舞踊 キャラバン

山形公演

〈演目〉

あやつりさんぽそう

長唄 操り三番叟

すいせんたんぜん

長唄 水仙丹前

〔山形県支部会員出演〕

かわす

地歌 蛙

よしむらさずめ

清元 吉原雀

つりおんな

常磐津 釣女

入場料：5,000円(税込・全席自由席)

前売開始：2023年6月20日(火) 午前10時～

お申込み：東京コンサートオンラインチケットサービス
<http://confetti-web.com/TOKYO-CONCERTS>

(電話予約) カンフェティチケットサービス

TEL: 0120-240-540 (平日10時～18時)
オペレーター対応

天童市市民文化会館 (窓口販売のみ)

オンラインチケット購入

日本舞踊キャラバンオフィシャルサイト



The NIHONBUYO Association

公益社団法人 日本舞踊協会

主催・お問合せ：(公社)日本舞踊協会
TEL: 03-3533-6455 (平日10時～17時)

<制作協力>

株式会社 東京コンサーツ / 株式会社 谷口事務所

日本舞踊キャラバン 山形公演

日本舞踊キャラバン山形公演へようこそ。本公演は、ご当地・山形を皮切りに全国11か所で開催。日本の美と粋が詰まった伝統芸能「日本舞踊」の魅力をご堪能いただく企画です。地元・山形県をはじめ、第一線で活躍中の日本舞踊家が出演し、全曲・邦楽演奏家による生演奏で上演。初めてご覧になる方から愛好家の方、お子様からご年配の方まで、どなたでもお楽しみいただける公演です。皆さまのご来場を心よりお待ち申し上げます。

【演目】 ※公演では、各演目の解説や見どころを司会・桂吉坊がご案内いたします

ながた 三番叟
まっつ 三番叟
ふなせ 三番叟

長 唄 操り三番叟

三番叟の操り人形が踊り出します。三番叟は祝福をもたらす神様で、この演目は伝統芸能の根元として伝わる「三番叟」の舞を楽しくアレンジしました。実際に糸は無いのに、本当に糸で吊られているような三番叟の動きが見どころです。

ながた 水仙丹前
すいたんたん 水仙丹前

長 唄 水仙丹前

言葉遊びの風雅な曲の中に、演者の優美な姿が楽しめる舞踊です。紅葉が散る様に重ねた恋心その他、待つ恋など様々な恋が繰られ、当時流行った「丹前」という格好い歩き方も組み込まれています。毛櫛を振る「櫛踊り」も華やかです。

じつた 地 歌
かづと 蛙

地 歌 蛙

蛇につかまった蛙のお話です。蛙は父親をカラスに取られ、その仇を討ちたいのに、今蛇に吞まれては望みを叶えられないと命乞いをします。蛇は、自分も息子を鷹にさらわれたのでその気持ちにはわがごとく同情して、立ち去りますが…。

まほろ 清 元
よしゆきの 吉原雀

清 元 吉原雀

鳥売りの男女が江戸吉原の情景を映します。吉原の見世先の賑やかさ、初めての客や通い慣れた客の様子、遊女が客を騙すテクニクなどが描かれています。遊女とお客のやりとりがお洒落な曲です。

たけなづ 常 磐 津
おのづな 釣 女

常 磐 津 釣 女

大名とその家来の太郎冠者が妻を得るユーモラスなお話です。二人は妻が欲しいと願い、西宮の戎神社に参詣すると、お告げて釣り竿を与えられます。その釣り竿で大名は美しい女性を釣り上げますが、太郎冠者は…。

【演目解説】阿部さとみ(舞踊評論家)

【主な演奏者】	
長 唄	竹屋 勝四郎
三味線	竹屋 栄八郎
清 元	清元 志寿造
浄瑠璃	清元 清栄太夫
常 磐 津	常磐津 仲重太夫
浄瑠璃	浄瑠璃 菊寺郎
三味線	常磐津 菊寺郎
地 歌	菊 田 新十郎
囃 子	壺 田 新十郎



「釣女」



「吉原雀」



「蛙」



「水仙丹前」



「操り三番叟」

【主催：公益社団法人日本舞踊協会とは】日本舞踊協会は日本の伝統芸能である「日本舞踊」を通じて豊かな社会づくりに取り組む団体です。1955年に設立され、約110流派約3,600名の日本舞踊家が所属し、全国26の支部があります。普及や人材育成を図るための主催公演の開催や、創作日本舞踊の発表、映像配信、こども向けのワークショップや文化庁主催の学校巡回公演、外国人向け体験プログラムを実施するなど、流派を超えて、各事業に取り組んでいます。山形県支部には約50名の日本舞踊家が所属し、日本舞踊の魅力を伝えるためにさまざまな活動を行っています。今回の日本舞踊キャラバン公演は、2023年8月から2024年1月までの期間、山形・鹿兒島・徳島・富山・高知・北海道・京都・宮城・沖縄・山梨・大阪の全11か所にて順次開催/各地で日本舞踊協会ならではの珠玉の舞台をお届けいたします。本公演の詳細や積古風景等は、公式HPをご覧ください！